

令和6年3月29日
トリナ・ソーラー・ジャパン・エナジー株式会社

木曾三岳太陽光発電所（長野県）建設工事の開始について

トリナ・ソーラー・ジャパン・エナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 陳鋒、以下「TSJE」）は、本日から長野県木曾郡木曾町において、木曾三岳太陽光発電所（以下、「本発電所」）の建設工事を開始しました。

本発電所は、ゴルフ場跡地を利用して建設され、2025年秋に運転開始予定です。発電出力は約19メガワットで、年間約25百万キロワット時の発電量を見込んでいます。発電された電力は約11キロメートルの自営線を通じて、固定価格買取制度（FIT）に基づいて売電される予定です。

なお、本発電所の事業化にあたっては Tekoma Energy 株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 ジェラルド・テリカブラス・ヒネブラ、以下「Tekoma」）が2023年12月に事業参画しており、TSJEはTekomaと共に引き続き事業開発を着実に推進し、運転開始に向けて取り組んで参ります。

今後も、私たちは共にクリーンエネルギーソリューションを前進させ、持続可能な社会を実現します。

【発電所概要】

発電所名：木曾三岳太陽光発電所

所在地：長野県木曾郡木曾町三岳

事業主：LOHAS ECE BROWN 株式会社

発電設備の出力：19,000.8 キロワット（太陽電池）／15,000.0 キロワット（PCS）

太陽電池モジュール：TSM-700NEG21C.20

着工日：2024年3月29日

運転開始予定：2025年秋

【トリナ・ソーラー・ジャパン・エナジー株式会社について】

トリナ・ソーラーの ISBU（発電所開発事業部門）の日本支社であり、日本における太陽光発電所の開発、エンジニアリング、調達、建設、運営、メンテナンスを専門としています。2023年4月までに日本で累計200メガワット以上の太陽光発電プロジェクトを連系・運転開始させてきました。



木曾三岳太陽光発電所 建設予定地